

電力広域的運営推進機関 第331回理事会議事録

- 1 開催日時 2022年（令和4年）1月26日10時00分～10時40分
- 2 開催場所 豊洲事務所（江東区豊洲 6-2-15）理事会室（ウェブ会議）
- 3 理事長・理事総数及び定足 総数4名、定足数3名
- 4 出席した理事長・理事数 4名
（出席） 大山理事長、寺島理事、内藤理事、土方理事
（欠席）
（監事出席） 古城監事、千葉監事
- 5 議題

決議事項

- | | |
|-------|--|
| 第1号議案 | 事務局の職制及び権限に関する規程の変更について |
| 第2号議案 | 災害等扶助交付金の決定及び交付額決定通知書の通知について |
| 第3号議案 | ハイヤー供給契約の解約および入札の実施について |
| 第4号議案 | 公印規程の変更について |
| 第5号議案 | 文書の付番管理に関する規程の変更について |
| 第6号議案 | 2021年度（令和3年度）第3四半期合計残高試算表及び債務負担行為報告書について |
| 第7号議案 | 調整力及び需給バランス評価等に関する委員会の委員の選任について |
| 第8号議案 | 九州本土における再生可能エネルギー発電設備の出力抑制の妥当性について |

報告事項

- (1) 系統アクセス業務の実施に関する規程に基づく報告
- (2) 第3四半期に係る内部監査報告について

6 議事の経過および結果

定刻に至り、定款に基づき大山理事長が議長となり、定足数の充足を確認した後、本会議の成立を宣した。続いて、議案の審議に入った。

決議事項

- | | |
|-------|-------------------------|
| 第1号議案 | 事務局の職制及び権限に関する規程の変更について |
|-------|-------------------------|

土方理事から、事務局の職制及び権限に関する規程について、室に必要なときに置く職位として、マネージ

ヤーを追加する旨の変更を行いたいとの提案があった。議長から、議案について出席者に諮ったところ、全員異議なく原案どおり承認可決した。

第2号議案 災害等扶助交付金の決定及び交付額決定通知書の通知について

土方理事から、中国電力ネットワーク株式会社及び九州電力送配電株式会社より申請を受けた災害等扶助交付金の交付申請書に関して、業務規程第176条の13第1項の規定に基づき申請内容の精査を行い、業務規程第176条の13第2項の規定に基づき交付金額を決定し、交付対象者へ決定通知書を通知したいとの提案があった。議長から、議案について出席者に諮ったところ、全員異議なく原案どおり承認可決した。

第3号議案 ハイヤー供給契約の解約および入札の実施について

土方理事から、ハイヤー供給契約が今年度末日をもって契約満了になることに伴い、現契約の解約と次年度以降のハイヤー供給契約業務委託先選定のため、入札を行いたいとの提案があった。議長から、議案について出席者に諮ったところ、全員異議なく原案どおり承認可決した。

第4号議案 公印規程の変更について

土方理事から、2021年12月27日に開催された臨時総会にて決議され、経済産業大臣の認可を受ける予定の業務規程の一部変更を踏まえ、事務局に新たに「政策調整室」及び「再生可能エネルギー・国際部」を置くことから、公印規程の一部を変更したいとの提案があった。議長から、議案について出席者に諮ったところ、全員異議なく原案どおり承認可決した。

第5号議案 文書の付番管理に関する規程の変更について

土方理事から、2021年12月27日に開催された臨時総会にて決議され、経済産業大臣の認可を受ける予定の業務規程の一部変更を踏まえ、事務局に新たに「政策調整室」及び「再生可能エネルギー・国際部」を置くことから、文書の付番管理に関する規程の一部変更を行いたいとの提案があった。議長から、議案について出席者に諮ったところ、全員異議なく原案どおり承認可決した。

第6号議案 2021年度（令和3年度）第3四半期合計残高試算表及び債務負担行為報告書について

土方理事から、広域的運営推進機関の財務及び会計に関する省令第11条及び会計規程第38条の規定に基づき、別紙1～3をもって2021年度第3四半期合計残高試算表及び債務負担行為報告書を経済産業大臣に報告したいとの提案があった。議長から、議案について出席者に諮ったところ、全員異議なく原案どおり承認可決した。

第7号議案 調整力及び需給バランス評価等に関する委員会の委員の選任について

土方理事から、2022年1月22日をもって調整力及び需給バランス評価等に関する委員会の委員1名が任期を満了することに伴い、別紙1のとおり委員の選任を行いたいとの提案があった。議長から、議案について出席者に諮ったところ、全員異議なく原案どおり承認可決した。

第8号議案 九州本土における再生可能エネルギー発電設備の出力抑制の妥当性について

内藤理事から、業務規程第180条第1項の規定に基づき、2021年12月に実施した九州本土における再生可能エネルギー発電設備の出力抑制に関する九州電力送配電株式会社からの資料の提出を受け、同条第2項の規定に基

づき、一般送配電事業者の出力抑制が法令及び送配電等業務指針に照らし妥当であったか否かを確認及び検証した結果、別紙1のとおり妥当であると認め、その結果を別紙2により公表したいとの提案があった。議長から、議案について出席者に諮ったところ、全員異議なく原案どおり承認可決した。

報告事項

(1) 系統アクセス業務の実施に関する規程に基づく報告

寺島理事から、2022年1月17日から同年1月21日までの間に、系統アクセス業務の実施に関する規程に基づき、本機関が回答を行った事前相談5件と接続検討1件の実績報告があった。

(2) 第3四半期に係る内部監査報告について

事務局から、2021年度内部監査計画書に基づいて、2021年10月～2022年1月中旬を実施期間として行った内部監査結果（系統アクセス室を対象とした上期案件管理監査、各部室を対象とした文書管理・情報管理等監査、会計監査）について、監査室内部監査規程に則り、報告された。

以上をもって議案の審議等を終了したので、10時40分、議長は閉会を宣し、解散した。

以上、この議事録が正確であることを証するため、出席した議長、理事及び監事は記名押印する。

2022年2月1日

理事長 大山 力

理事 寺島 一希

理事 内藤 淳一

理事 土方 教久

監事 古城 春実

監事 千葉 彰